

1953年 Dream 2E ドリーム 2E 型

より高性能で高いスピードを求めるお客さまの要望に応えるために開発した、自動二輪車「ドリーム 2E 型」。

エンジンは E 型の 146cc をベースに、ボアアップによって排気量を 160cc まで高め、最高出力は 0.5PS 高い 6.0PS に。車体関係はリアサスペンションが採用された E 型の後期モデルをベースとし、上級クラスの自動二輪車として 1953 年 1 月に量産をスタートしました。

主要諸元

エンジン形式	4 ストローク OHV 単気筒
排気量	160cc
最高出力	6.0PS/5,500rpm
全長×全幅×全高(mm)	—
車両重量	—
点火方式	フライホイールマグネット
タンク容量	7L
タイヤサイズ	前後 19 インチ
フレーム形式	チャンネル型プレスフレーム